

第4回福井駅西口中央地区市街地再開発事業委員会 協議概要

1 導入する市関連施設について（資料参照）

- ・ 西口再開発においては、再開発ビル単体の整備が目的ではなく、中心市街地全体の賑わい創出につなげていく視点が重要であり、観光客等のための「おもてなしの拠点」と、地域内の人のための「生活の拠点」が求められる役割であることを説明した。
- ・ 導入する市関連施設は、「観光関連施設」、「総合ボランティアセンター」、「子ども一時預かり所」、「多目的ホール」を提案し、また、配置については、1階に広域観光情報提供機能、2階に観光物産展示販売機能、3階に観光関連事務局機能、子ども一時預かり所、総合ボランティアセンター、4階に多目的ホールを配置することを提案した。

○ 主な意見や指摘事項

（準備組合）

- ・ 提案された導入する市関連施設は、歓迎する。今後、賑わい創出のため相乗効果を得られるような商業施設の具体化を検討したい。
- ・ 市関連施設を含む全体の事業イメージについて、今後はこの方向で進めていきたい。

（商工会議所）

- ・ 施設内容については特に異論はない。ただし、今後、市関連施設の配置については、関係者と十分調整を行う必要がある。

（県（オブザーバー））

- ・ 交通結節点に位置し県内外の多くの人々が訪れる場所であることや、中心市街地の賑わいづくりに資するとの観点から、観光関連機能や子育て支援機能を加えたことは評価する。
- ・ 観光関連施設の運営方法等について、市の考え方を十分整理した上で、関係者と協議を行うことが必要である。
- ・ 多目的ホールの運営にあたっては、アオッサの県民ホールや響のホールと相乗効果が生まれるような観点が重要である。

○ 協議結果

市から提案のあった市関連施設について、運営面等で今後整理が必要な課題はあるが、施設の内容については、4者間で特に異論はなかった。

2 その他の主な意見

○ 主な意見

（準備組合）

- ・ 市施設も提案され、地権者棟の方向性がはっきりしてきた。残る保留床棟の具体化のため、NHK との調整をさらに進めるとともに、県には是非とも早急に事業参画の表明をお願いしたい。

（市）

- ・ NHK とは鋭意条件を詰めている状況だが、NHK の移転を実現するためにも、県の事業参画をお願いしたい。

（県（オブザーバー））

- ・ 商業施設の方向性についてもできるだけ具体化を早めるべきである。また、事業収支や床価額など事業成立のための諸課題については、市と準備組合が中心となってさらに整理を進めるべきである。